



平成30年度  
**篠山市**  
**景観フォーラム**

日時

平成30年 **12月16日** (日) 13:00~16:00

(開場 12:30)

会場

**篠山市民センター 多目的ホール (2階)**

(篠山市黒岡 191 TEL: 079-554-2188)

参加無料  
申込不要

基調講演

**地域資源を活かした景観ツーリズム**

講師 神戸山手大学准教授 高根沢 均 氏

●プロフィール/高根沢 均 (たかねざわ ひとし)

神戸山手大学現代社会学部観光学科准教授。

筑波大学第一学群人文学類卒業、筑波大学大学院教育研究科・人間総合科学研究科を経てローマ大学”ラ・サピエンツァ”第一建築学部建築史修復保存学科に留学。2007年 神戸夙川学院大学観光文化学部講師、2011年 神戸夙川学院大学観光文化学部准教授、2015年から現職。

専門は、西洋建築史(初期キリスト教時代・初期中世)、世界遺産の保全と活用、農山村地域の伝統文化を活かした地域活性化、イタリアにおけるアグリツーリズム、古代建築からの部材の再利用による教会堂空間の意匠構造等。2015年から篠山市福住地区へ研究室の大学連携として地域活性化の支援を展開中。



主催:篠山市

# 丹波篠山の景観ツーリズムを考える

日本遺産の認定やユネスコ創造都市ネットワークの加盟に見られるように丹波篠山には、城下町や丹波焼の里の他にも、様々な魅力資源が各地域に息づいています。近年、観光者の増大とともに篠山の有する様々な資源が一層着目され、来訪し体感したり、まち歩きや探勝を楽しむ人々と出会う機会は、ますます増えていくと思われます。こうした新たな動きを地域活性化や定住促進に結び付ける必要があるのではないのでしょうか。

景観フォーラムでは、国家戦略として期待が高まるツーリズムの潮流に丹波篠山の魅力資源を結び付け、積極的に活用し、地域の活性化や地域振興に結び付ける新たな方策について考えます。

※景観ツーリズム：町並みや景観を活かした着地型観光

## プログラム

- 13:00 開会（開場 12:30）
- 13:10 第8回ささやま景観写真コンクール表彰式（テーマ：篠山の道）
- 13:50 ～休憩～
- 14:00 基調講演 「地域資源を活かした景観ツーリズム」  
～その魅力と可能性～  
講師 神戸山手大学准教授 高根沢 均 氏
- 15:00 パネルディスカッション「丹波篠山の景観ツーリズム」  
コーディネーター：神戸山手大学教授 田中 栄治（篠山市まちづくり審議会景観部会長）  
パネリスト：神戸山手大学准教授 高根沢 均  
福住町並み案内人グループ会長 細見 彌壽博  
やきものの里プロデュース陶芸文化プロデューサー副代表 寺岡 紘三  
篠山市まちづくり部地域計画課 景観室長 横山 宜致
- 16:00 閉会



参加者には、ささやま景観写真コンクールの入賞作品による「篠山市景観カレンダー2019」を贈呈します。

### 問い合わせ先

篠山市まちづくり部地域計画課 景観室

TEL : 079-552-1118 [土日祝を除く (8:30~17:15)]

